

# 電通パブリックリレーションズ コーポレートアイデンティティ・セカンドロゴ (以下、ロゴと表記) 使用上のガイドライン

## 電通パブリックリレーションズのビジュアルアプローチ

ロゴ.....	2
– フォント .....	3
– ロゴ墨乗せ文字と白抜き文字 .....	4
– カラー .....	5
– 使用禁止令.....	6
– 保護エリア .....	7
– ロゴのサイズ .....	10
– 配置.....	12
– ロゴと住所 .....	13
– 電通グループロゴとの併用.....	14

## ロゴ

ロゴはコーポレートデザインにおける最も重要な要素であり、ブランドメッセージを明確に打ち出すためのツールです。

日本国内だけではなく、グローバル市場においても、自らに誇りががあるからこそ、ロゴははっきりと表示します。

マーケティング・キャンペーンから危機管理までさまざまな状況でクライアントをサポートするPR会社として主張しすぎない一方で、個性的な存在を表すロゴです。

## フォント

使用フォントは DIN Next。DIN はドイツ工業規格 (Deutsches Institut für Normung) の略称で、工業製品の表記の標準化のために1930年代に作られた書体です。可読性・視認性が高く、欧州では交通標識に使われているほか、ポンピドーセンターのウェブサイトや2020東京オリンピックのロゴ (TOKYO 2020) にも使われています。

ロゴ 墨乗せ文字と白抜き文字が基本となります。

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

## カラー

セカンドロゴのカラーは、墨乗せ文字、電通グループロゴと同じグレー（3種）または、白抜き文字を使用することもできます。

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

BL100%

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

BL75%

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

電通標準グレー (BL50%)

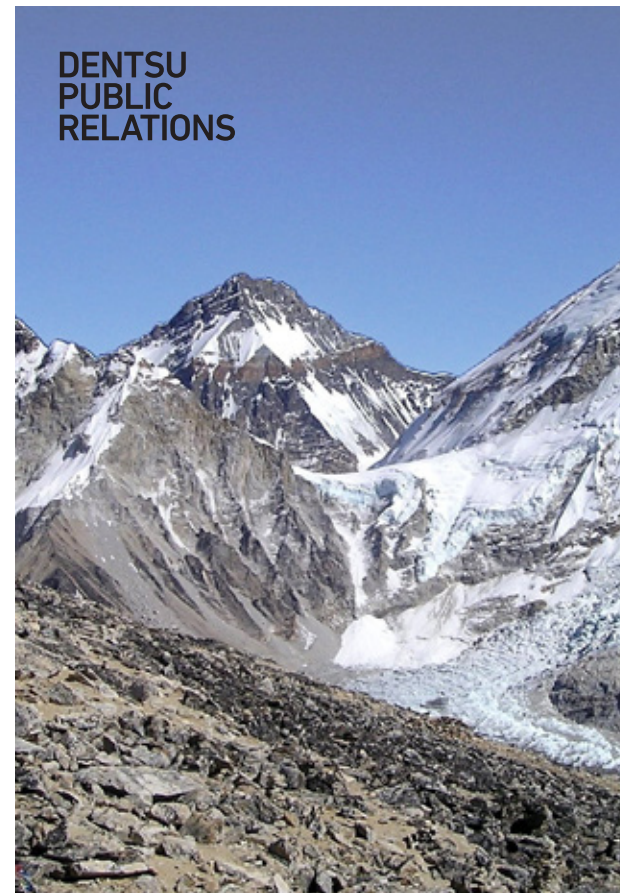
**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

BL25%

**DENTSU  
PUBLIC  
RELATIONS**

白 (白抜き)

ロゴを色彩の上に配置する場合は、白抜き文字にします。  
ただし背景色が非常に淡い色彩の場合は、墨乗せ文字にすることもできます。



## 使用禁止例

ロゴを模様や図案の上に配置することは、原則としてできません。

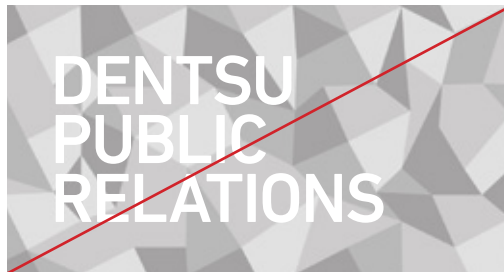
絵柄の上にロゴは配置できません。



ロゴ配置位置の背景が絵柄である場合は、白背景を共にしたロゴにします。  
白背景のサイズは9p参照



図案の上にロゴは配置できません。

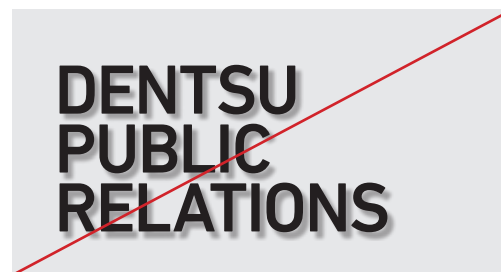


背景の絵柄が白に近い色であっても白背景を共にしたロゴにします。





ロゴに変形、影、透明感などを加えることはできません。



## 保護エリア



「b」はロゴのフォントの高さです。保護エリアはロゴの上下左右に「b」のスペースを設けてください。



## ロゴのサイズ

ロゴのサイズはロゴを配置する文書のフォーマット (例: A4、B5) に応じて変化します。

フォーマットのサイズはJIS規格によって定義されています。

次頁のロゴのサイズは、印刷メディアに適用する際のサイズのです。  
決まったテンプレートのある書類や、案内標識 (例: イベントにおける社名サイン) に使用する場合は、この限りではありません。


ロゴの最小サイズは W10mmとし、それ以下のサイズでの使用はできません。


## 紙サイズとロゴサイズ

最小サイズはw10mm    w 10 mm    

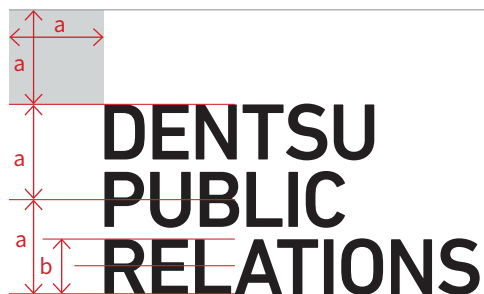
各用紙サイズの推奨サイズは、原則以下の通りです。

A8 縦／横                      w 20 mm    

A6 縦／横                      w 30 mm      
A5/B5 縦／横                      w 30 mm

A4/B4 縦／横                      w 35 mm    

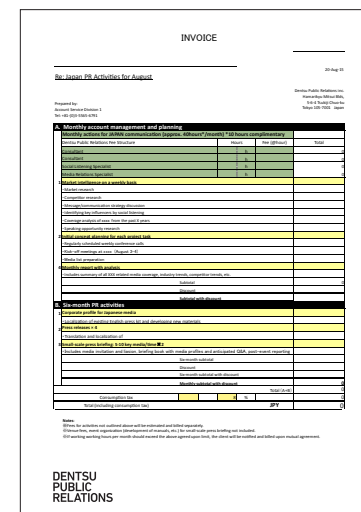
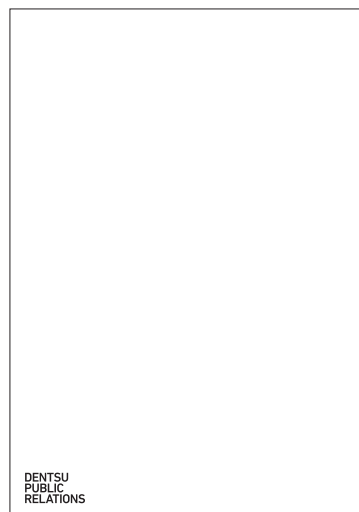
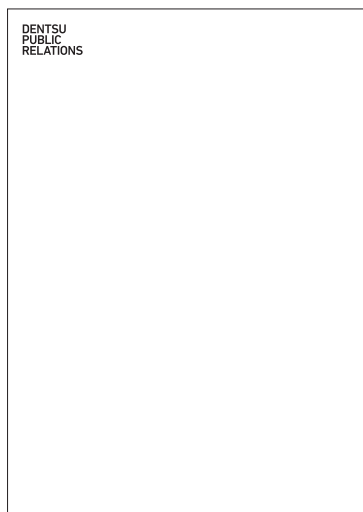
フォーマットがA3サイズよりも大きい場合は、  
A4サイズ用に指定されたロゴフォーマットを  
原則同比率で拡大します。

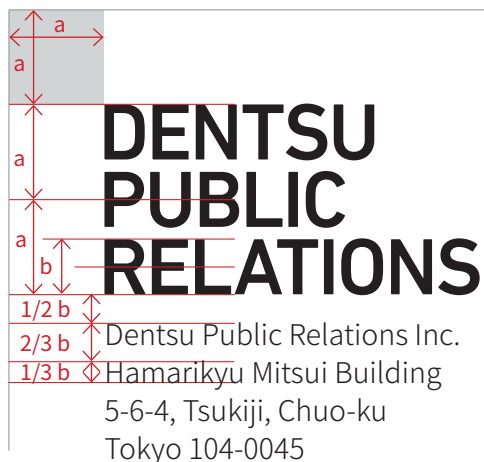


## 配置

ロゴ配置は表示面の左上を第1候補とし、左下を第2候補とする

- 左端および上端からのマージンは「a」（ロゴの天地サイズの1/2）に揃える
- 請求書、発注書、納品書などでは、内訳表の左マージンにロゴの左マージンを揃える（適用例参照）





## セカンドロゴと社名・住所の併記

- 追加するテキスト（社名・住所など）とロゴとの空きは「 $1/2b$ 」
- 追加するテキスト（社名・住所など）のフォントは和英ともNoto Sans (Google フォント)
- テキストのフォントサイズは最小6pt



※電通グループロゴ **dentsu** を使用する場合の追加するテキスト（社名・住所）は別途フォントが指定されています。  
詳細は電通VI 基本マニュアルをご参照ください。

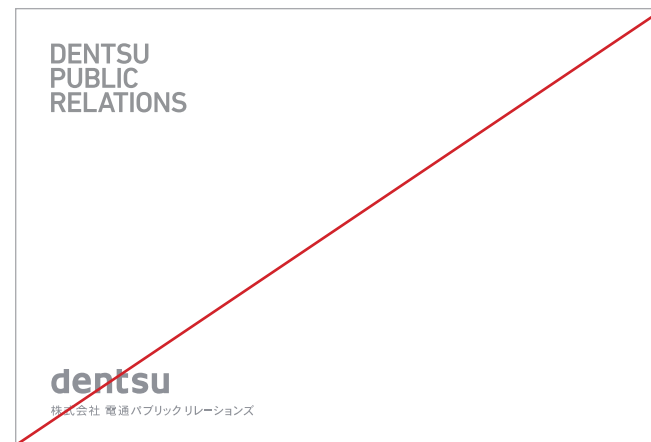
## 電通グループロゴとの併用

電通グループロゴと電通パブリックリレーションズのセカンドロゴは、同一感のある表示(セット表示)ができません。

また、プリント媒体の同じページに電通グループロゴと電通PRのセカンドロゴの両方はいれられません(距離がどれだけはなれていても両方を同一ページに表示することは不可)。



プリントメディア



オンラインメディアについては、ヘッダー、フッター、メイン部分のそれぞれに分かれて1つずつ入れるのであれば可能です(ただし、電通CI担当者の確認が必要となります。人事総務部までその都度ご連絡ください)。

ヘッダー

メイン部分

